

図書館だより

休館日…6日(木)、25日(火)、毎週月曜日
 祝日開館日…23日(日)9時～17時
 年末年始休館日…28日(金)～1月4日(金)

12月14日(金)～27日(木)は、本と雑誌に限り貸し出しの冊数制限をしませんので、たくさんご利用ください。

★冬のおはなしを楽しむ会

大型絵本やパネルシアターなどで、おはなしを楽しみましょう。

日時…8日(土)14時～14時45分

会場…八日市場図書館2階 集会室

対象…ひとりで静かにおはなしを聞くことができる4歳からの児童 参加費…無料

★クリスマスの本もたくさんあります

この時期にお子さんと一緒に絵本を楽しんでみてはいかがでしょうか。

★おはなし会(八日市場図書館)

1日、15日、22日(土)14時から約30分間

☎八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

★ドリームキッズ(のさか図書館)

日時…22日(土)10時30分～

内容…本の読み聞かせなど

☎若林 ☎67-5965

寄付(2万円以上)

●市へ

㈱石毛モータース(代表取締役・石毛高之)様より
 …軽自動車1台(92万円相当)

ひばり会(代表・岡田陽子)様より …76,895円

●社会福祉協議会へ

三ツ葉歌謡会様より …31,669円

市政の窓 No.29



本市の師走のスタートを飾るイベントとして、八日市場駅を起点としたハイキングが本日1日に開催されます。最終スタートは午前11時。今「市政の窓」を読まれている皆さん、まだ間に合うかも分かりません。故地井武勇さんは、匠瑛市を「散歩のまち」として全国にPRしたいとの想いを強く持っておりました。3月の「古里散歩」に続き、第2弾としてJR東日本に働きかけた努力が実を結び、「植木のまち」に「匠の☆瑛や

師走のスタートは

散歩から

翌日の2日は、県内各地から大勢の選手を迎えて開催される東総駅伝大会です。年々参加チームも増えて盛大になってきているこの行事ですが、力走する選手に大きな声援をお願いします。また、市議会開催中である4日には、総選挙が公示

されます。国会解散は近いうちだと感じていましたが、まさかまさかの29年ぶりの師走選挙。子どものころから「師走」の語源は「学校の先生や正月を控えた僧が忙しく走り回る月」であると聞いておりましたが、今年には国会議員の先生方が国造りに向け走り回る年になりました。政策の争点より権力闘争が色濃く感じ、15前後もの政党による選挙戦は、有権者にとっては投票判断に苦慮されるものと思われまます。

先月再選したオバマ氏、習近平氏らと堂々と渡り合える政権与党と、その代表である強い首相の誕生を願うものです。

匠瑛市長 太田安規

文芸コーナー

短歌

土屋 耕一 推薦

低気圧前線荒れて翌朝の碧き空には白き雲浮く

八日市場イ 山崎 朝子

雨上り小鳥のさえずり賑やかに柿の実熟れて秋日あまねく

高 石井 房代

葉の落ちて残りたる柿の実一つ夕日に映えてきらめきてをり

八日市場イ 川手 芳

森の中幾本もの木が紅葉し色美しく松に映えをり

平木 戸村とき子

ポンポンと季節はずれの花火に隣が火事と息子が駆け降りてくる

堀川 山本 伸子

還暦を祝い集いし文化祭繰り出る芸に拍手で応える

入山崎 依知川雅一

乙女の日学びし友と集まれる宴にみなが杖を持ちをり

高野 土屋 静枝

川口 城司 推薦

甘藷掘りて園児ら去りし畑土に数へたのし小さき靴あと

栢田 渡辺 重雄

葉の落ちし枝に木槿の花一つ澄みし空には百舌の音せはし

野手 石田 秀子

秋空は澄きはまりてそそぐ日に満点星つじ燃ゆるが如し

野手 佐藤 晃子

せせらぎに笹舟流し夫と居て明け方の夢彼の日の如し

今泉 小川みさ子

俳句

西野 棠雨 推薦

晩秋の村分かつ川結ぶ橋

登戸 伊藤 さく

名月や水たぶたぶとつなぎ舟

上谷中 太田三樹夫

爪かき地蔵

中台と歩く

匝瑳 探訪

-79-



爪かき地蔵がまつられている中台区の加持堂

匝瑳地区松山区の匝瑳小学校を過ぎ、県道106号線を進み中台区に入ると、墓地の隣に小さなお堂があります。この中に、高さ約1・5メートル、幅約0・85メートルほどの砂岩(飯岡石)に地蔵菩薩が書かれた凶像板碑がまつられています。

この碑の裏面に鎌倉時代の1253年(建長5年)の年号と僧侶名が刻まれ、この年号が県内最古とされたことから昭和34年に千葉県文化財に指定されました。製作年代、

性格については研究者の間で意見が出されていますが、中台区では「爪かき地蔵」と呼んで、加持堂にまつり信仰されています。

「爪かき」とは細い線で描かれていることによるもので、この地蔵には次のような言い伝えがあります。

むかし田部(香取市・旧山田町)にかかっていた石の橋を馬に乗った人が渡ると落馬しました。そこを通った人がこの石を中台に運んでまつったのが、この「爪かき地蔵」といいます。

筆者が40年ほど前に山田町で調査した時にこの話を耳にし、また最近になって、かつて水戸藩(茨城県水戸市)お抱えの植木職人だったという中台村の人が水戸からの帰りにこの石を持ち帰った、とも伝わっていると聞きました。

そこで、なぜこうした言い伝えが田部と中台に残っているのか考えてみました。一つの手がかりが『千葉大系図』に、木内胤俊という人が建長5年に田部村に地蔵尊をまつったという記録です。これが「田部地蔵」で、造立年が中台の「爪かき地蔵」と同じことから結びついたのかも知れません。

加持堂の中には、もう1基1461年にまつられた凶像板碑があります。これには、米倉・西光寺や八日市場・見徳寺(ともに中央地区)を開いたとされる僧侶・鏡照の名が刻まれています。

ぬくもりの郷の建設にもなう発掘調査で中世の寺院跡が見つかり、この板碑や1450年代の記録に「匝瑳庄福岡村見徳寺道場」などあることからこの周辺が宗教活動の拠点だったことがわかります。

現在の大字にあたる江戸時代の村が成立したのはおよそ400年前とされますが、中台村ははじめ松山村に含まれていて、分村したのが250年ほど前からと考えられています。

問 秘書課広報広聴班

☎ 73・0080

晩鐘の音色をからむ夕紅葉
八 辺 依知川きよ
秋霜や置きざりされし大梯子
椿 佐藤 千枝
東総の土の匂ひの大根引く
内山 椿 和枝
神木の注連縄ゆるび神の留守
若潮町 光瀬甲江子
宇宙にも涯ありきとぞ雁渡る
春海 浜野 隆志
境内を風吹き抜ける神の留守
高 中村 和子

川柳
胡麻漬に小さきを選びて秋刀魚買ふ
栢田 伊藤 定子
突堤にしぶく大波天高し
栢田 加瀬 潔子
秋晴れや故郷へとどけ飛行機雲
今泉 野仲 妙子

川柳

高梨 果宝 推薦

晩秋の朝の冷気に背を丸め
長谷 石毛惣一郎
気は心鈴生りの柿友に分け
八日市場木 大木波津恵
氣立て良い嫁で余生をおおらかに
八日市場木 鎌形ミツエ
同居する老も気苦勞我慢する
木積 佐久間美智子
家の中婆の気配り和を保つ
飯塚 鈴木ツネ子
氣にせずと言わせておけと言う夫
八日市場イ 常世田やす子
縁側で一人舟漕ぐ氣持よき
飯高 林 サダ子
秋刀魚漁活氣漲る銚子港
八日市場木 菱木 静枝

川口 城司 推薦

一日も早い退院友を待つ
川 辺 加瀬きよ子

あて先：匝瑳市秘書課広報広聴班

〒289-2198

匝瑳市八日市場ハ793番地2

☎ 73・0080 FAX 72・1114